

課題番号 : F-18-NU-0035  
利用形態 : 機器利用  
利用課題名(日本語) : 樹脂表面の改質効果  
Program Title (English) : Reforming effect of the resin surface  
利用者名(日本語) : 丹羽倫子  
Username (English) : T.Niwa  
所属名(日本語) : 株式会社 FUJI  
Affiliation (English) : FUJI, Co. Ltd.  
キーワード/Keyword : 表面改質、樹脂、分析

### 1. 概要(Summary)

表面改質により樹脂表面に機能性を持たせることで樹脂の使用用途を拡大する。

### 2. 実験(Experimental)

#### 【利用した主な装置】

X線光電子分光装置(ESCALAB250)

#### 【実験方法】

各スペクトルによる結合状態分析

### 3. 結果と考察(Results and Discussion)

樹脂表面の炭素結合状態は表面改質により酸化量が増加したことが確認できた。

また、同様に金属表面についても解析を行った。

金属表面のXPS分析の結果、Fig.1に比べてFig.2では金属酸化物の量が増加し、表面改質効果が得られたことが分かった。

この結果から、樹脂に限らずあらゆる材質で改質効果があることが想定される。

### 4. その他・特記事項(Others)

なし。

### 5. 論文・学会発表(Publication/Presentation)

なし。

### 6. 関連特許(Patent)

なし。

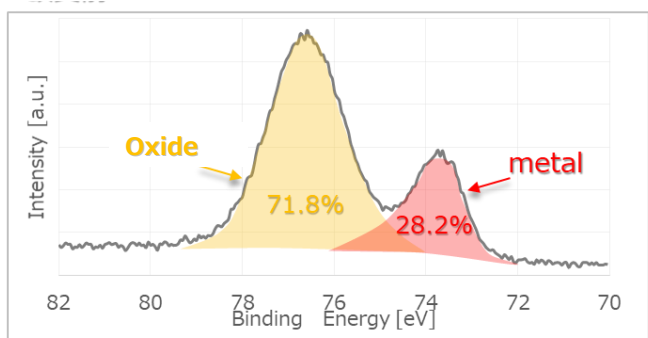


Fig.1 Before reforming

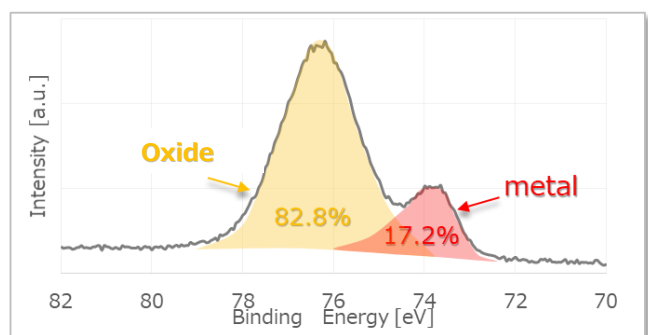


Fig.2 After reforming